

ヨコハマ市民まち普請事業

第一次整備提案書

※ 記入上の注意

- ①3号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。
- ②3号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。
- ③位置図及び現況写真以外に、整備提案のイメージ図などの資料をA4判2ページまで添付することができます。その際、資料の両側に15mm以上余白を確保してください。

整備提案名 (25字以内)	湧水を住民のいこいの場に！ 子どもたちに自然体験を！
提案グループ名 (25字以内)	下和泉湧水を守る会
グループの現在の主な活動内容及び最近5年以内の活動実績	倒木や藪やゴミの除去の作業を、平成27年2月より月に1回ずつ計4回行いました。 水辺沿いの長さ30m幅4mの範囲の土地がほぼきれいになり、入って行けるようになりました。しかし、大きな倒木や傾斜木はそのままの状態です。水辺の一部が約1mの深さの泥沼です。
整備場所の所在地 (町名又は丁目まで記入)	泉 区 下和泉4丁目 35 ※位置図及び現況写真（各A4判1ページ）を添付してください。
整備提案の内容 (どのような整備を提案するのか文章で記入してください)	地域住民みんなに水辺のある緑豊かな安らぎの場を提供し、子ども達には水生動植物との触れ合いの場にします。そのための活動広場や休憩施設を整備します。年に1～2度の湧水を防ぐため、他の方向に流れる地下水の導入・雨水タンクや井戸の設置などの可能な整備を行います。また、水辺空間の危険を避けるため、①倒木の伐採、②泥を砂利粘土と入れ替え、③一部に柵を設置、の3点の整備を行います。 整備費用の概算額：約 500万円 ※添付資料として整備提案のイメージ図を添付できます。（記入上の注意③）
整備提案の動機や背景 (整備に対する地域のニーズや整備によって解決したい地域の課題、整備の必要性などに触れながら箇条書きで記入してください)	① 平成26年度の中丸町内会の環境整備に合わせて、環境チェック活動を行ったところ「湧水の保全を！」という要望が出された。 ② 年に1～2度湧水期に水が涸れてしまうようになったが、水性小動物の生息が制限されたり、農業用水が使えなくなったりしており、水辺のやすらぎも大きく損なわれているので、可能な限り復元したいと考えます。 ③ 周囲の樹林地は、住環境としては住民に安らぎを与えてはいるが、荒れていて見通しが悪く、治安に不安を感じる。森の整備も可能な範囲で行っていきたい。

<p>整備の効果 (整備したい施設がどのような人たちに利用され、地域にどのように貢献すると考えますか?)</p>	<p>絶えることなく湧水が流れ、水性小動物が復活し、見通しの良い環境になれば、周辺の森や畑や花だんとあいまって地域住民に安らぎを与え、子ども達に自然との触れ合い体験を与えることができると思います。</p> <p>1次コンテストの上記3点の応募内容が整備されれば、湧水対策を除いて、上記の効果がかなり上がると考えます。</p>
<p>整備した施設の維持管理・運営 (整備した施設の維持管理や運営に、提案グループや地域住民等がどのようにかかわっていきますか?)</p>	<p>地下水の導入や雨水タンクや井戸の維持管理は、専門家を交え定期的に行う。</p> <p>湧水を守る会のメンバーが月に1回以上の下草刈りや泥上げなどの整備を行う。「中丸・大丸町内会」の春秋の2回の環境整備のときに大勢で清美に当たる。</p> <p>若い人や子ども達が関われるように、「水辺の小動物と遊ぼう！」などのイベントを催したり、メンバーを町内会の回覧板で公募したり、会報を発行したりするなど住民に開かれた会にする。</p>
<p>○提案内容におけるアイデアやユニークさ ○提案を実現するために活用する地域の資源注4) ○その他提案について特にPRしたい点</p>	<p>○今から28年前の泉区誕生に当たって区名が公募されたとき、今も近隣に住む方達が「この湧水をイメージして『いずみく』と応募して当選した」経緯があります。泉区の環境的・歴史的資産を甦らせると共に、泉湧く泉区として区内各地にある湧水空間と連携してアピールしていきます。</p> <p>○町内会や学校などからの支援を受けられると予想されます。今植木屋さんがボランティアで協力しています。</p> <p>○泉区には多くの湧水があるが、いずれも開発により追いつめられている状況です。「守り、可能な限り復元すること」は田園都市にふさわしい試みであり、その一つのモデルとして努力して行きたいです。</p>

注4)「地域の資源」とは、次のようなものを想定しています。

- | | | |
|---------|-------------------------|-----------------------|
| ○「ヒト」の例 | ・地域のPTAから協力を受けられそう。 | ・地域に設計の専門家がいる。 |
| ○「モノ」の例 | ・整備に必要な材料を安く入手できそう。 | ・整備に必要な建設機械を安く借りられそう。 |
| ○「カネ」の例 | ・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。 | ・バザーなどで資金を集められそう。 |

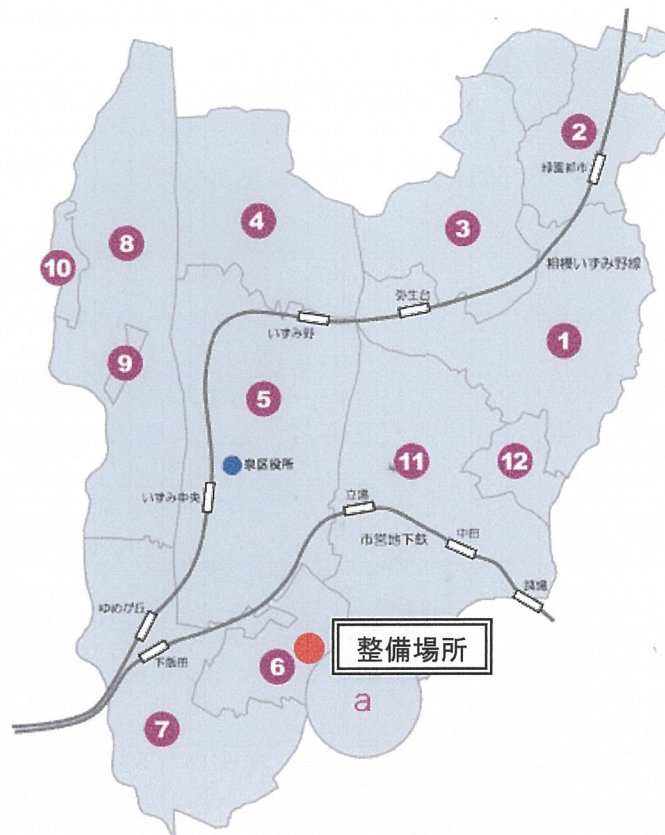
整備場所の地権者等注5)への提案内容及びコンテストに応募することについての説明状況	
説明の相手方	相手方の意見等
<p>3名の地権者がおり、3名とも湧水周辺の整備に賛成し、本会の会員になってくださいました。</p> <p>会が行政の補助金を受けることは了解しています。</p>	<p>昔のような人手の入った水と緑の環境にし、住民や子ども達にも役立てて行きたいとお考えです。</p>

注5) 土地・建物を所有している、借りている、又は実質的に使用権利を持つ者(会社や行政機関も含む)

記載内容について、次の内容を確認後チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報が含まれていません。

位置図



現況写真



上流

この2箇所が泥の深さ60cm位あります。



上流



上流



この倒木の根の真下に湧き水の水口があります。